

ほっ

2025年度 No.06

# TOSHOKAN

## 「図書館防災メソッド」

ブックン



地震はいつ起こるかわかりません。  
図書館にいるときに地震が起きたら、  
どうしたらよいでしょうか。

今回は、地震が起きたらどう行動するか、  
注意することは何かをご紹介します！

マンガン



# まず安全を確保しましょう！

## 窓際や書架から離れましょう

窓ガラスが割れたり、本が落ちてくる危険があります。中央図書館の書庫2層・4層、フレイザー図書館の中地階(MB階)、白樺図書館の可動式書架のロックは、安全のため常にかけるようにしましょう。



## 自分の身を守りましょう

地震の場合は机の下など安全な場所に隠れ、頭を腕や持ち物でかばいましょう。火災の場合は煙を吸わないように、ハンカチなどで鼻と口を覆いましょう。



## エレベーターは使わない

揺れを感知すると、エレベーターが動かなくなり危険なので、避難する時は階段で！エレベーターに乗っているときに地震が発生した場合は、揺れが収まったらすぐに降りましょう。ドアが開かない場合は、**非常呼出ボタン**を押し続けてください。



# スタッフの指示に従い、落ち着いて避難しましょう！

館内放送や、図書館スタッフの指示に従い避難します。あわてず慎重に行動しましょう。その後、**各図書館の指定避難場所**に集まり、安否確認を行います。



中央図書館  
理工学部フレイザー図書館

→ 池田記念講堂前庭

看護学部白樺図書館

→ 創大門

法科大学院図書室

→ 本部棟前庭

# 図書館の安全設備

## AED



中央図書館 1 階  
カウンター横

図書館内には、緊急時の避難救助活動をスムーズにするための安全設備が備え付けてあります。



心室細動を起こした人に取り付け、電気ショックを与えて、心臓の働きを取り戻すための救命機器。特別な知識のない人でも操作できる装置。



## イーバック +チェア

中央図書館 4 階  
中国館前

地震や火災、停電などエレベーターが使用できない時に、要援護者やけが人など歩行困難な方を上層階から階段を利用して安全に避難させることができる車イス。

## 消火器



各館各フロア

初期の火災の消火に使う持ち運びのできる器具。

## 懐中電灯 (非常灯)



停電時に周囲を照らす道具。

各館各フロア

### 安全設備一覧

	中央図書館	理工学部 フレイザー 図書館	看護学部 白樺図書館	法科大学院 図書室
AED	1F カウンター横	(理工学部棟 1Fロビー)	(看護学部棟 1Fロビー)	
イーバック +チェア	4F 中国館前	(理工学部棟 1Fロビー)		
消火器	各フロア	各フロア	館内2箇所	室内1箇所
懐中電灯 (非常灯)	各フロア	各フロア	カウンター内	カウンター内



# フレイザー図書館の避難方法

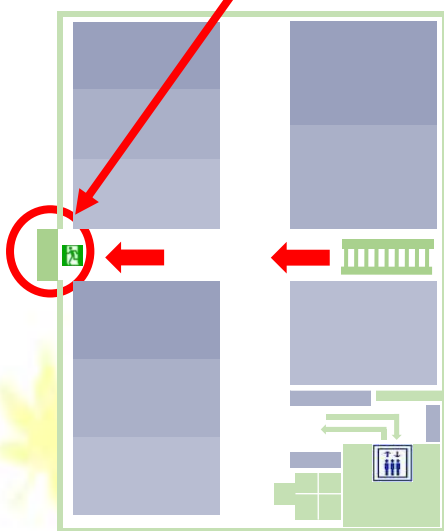
理工学部棟のフレイザー図書館の避難方法をご案内します。

1F

**非常口**

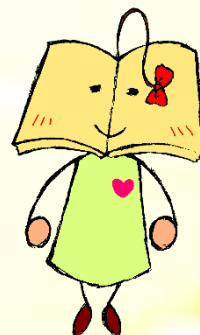
B1

MB



フレイザー図書館には中地階(MB階)、地下1階(B1階)があり、地下に行くには図書館内にあるエレベーターをご利用いただいています。非常時にはエレベーターを使用できないため、地下(MB階、B1階)にいらっしゃる場合は非常階段を使つての避難になります。火災が発生したときは、MB階から消火のためのガスが発生しますので速やかに避難してください。

図書館スタッフもお声掛けしますので、よろしくお願いいたします。



めくるん

日頃から「今地震や災害が起きたらどうするか」を考えることが、いざという時に自分の身を守ることになります。

創価大学附属図書館

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

Tel : 042-691-8218 (サービスカウンター)

Fax: 042-691-9308 <https://lib.soka.ac.jp>